



No.406 令和7年9月25日発行

強く やさしく 美しく

9月1日～4日に行われた実習に参加した学生から体験記が寄せられましたので紹介します。（以下、体験記）

### 島根大学医学部 看護学科 早期地域看護学実習

私たちは、古志コミュニティセンターにて4日間の実習を行いました。短い期間ではありましたが、古志の魅力に触れ、地域を身近に感じることができました。私が特に印象に残ったのは、古志地区はコミュニティセンターの方々を中心に地域を盛り上げようとする熱意にあふれ、活気に満ちた地域であるということです。古志幼稚園では、子どもが古志を好きになり、元気に育つことを願って、自然とのふれあいや、子どもの興味に寄り添った活動が行われていることがわかりました。B型サロンサニーハイツでは、高齢者の閉じこもり予防や社会参加を目的に運動や会話の機会が設けられており、心身の健康維持に効果的であることを学びました。さらに、「りんごちゃん教室」では、保健師が保護者の子育ての不安を受け止め支援していることを知りました。このように、古志地区では、あらゆる年代の人々の健康の保持増進に向けての取り組みがなされていると実感しました。

今回の実習を通して、地域での看護において地域の人々が暮らしている環境やライフスタイル、価値観を理解することは極めて重要であることを実感しました。また、地域での看護は子どもから高齢者まで、時には地域全体を対象に生活を支援する役割を持つことを学びました。古志地区の実習での経験を今後の授業や実習に活かし、相手の生活背景や価値観を理解しながら支援できる看護者を目指してきたいと思います。



(B型サロン)



(そば打ち体験)

## “古志地区農地と水と環境を守る会の活動”

事務局 高橋佳子（井上）

古志地区農地と水と環境を守る会では平成19年の発足以来、さまざまな活動を行ってきました。主な活動としては、水路の泥上げや農道の草刈り、用排水路の修繕などが挙げられます。田畑の面積により国、県、市より支給される交付金約600万円を使い、共同作業の日当や用排水路修繕費用にあてています。また、個々が行う田の草刈りに関しても、草刈りを行った面積に応じた金額を支給しています。

なお10月末までのところで、水路等の修繕箇所調査を行います。用排水路等の修繕は、当団体で修繕が必要だと判断した場合には自治体の判断を仰ぐことなく迅速に修繕工事を行える活動です。用排水路等の修繕要望がございましたら各町内役員を通じて事務局までお知らせください。

【町内役員】石橋良一（上新宮）、伊藤 実（下新宮）、吉井義明（井上）、勝部政義（思案橋）、土江孝夫（本郷前）、山根 修（本郷東）、浅津広隆（大年）、神田 進（大梶）、石橋幸夫（町）、西尾良一（川北）

### 昨年度の活動状況

- ①地域共同による用排水路の泥上げ、草刈り活動  
各町内で実施される水路の泥上げ活動への日当支給や個人での草刈り、環境活動として実施するホタルの郷の草刈りを行いました。



- ②施設の長寿命化対策  
各町内から要望があった用水路等の修繕箇所を事前調査したのちに、業者に修繕を委託し、完了検査を行いました。

## サンドイッチ作りを 開催しました

青少年部部长 野々村 学

9月6日（土）に青少年部の事業として、古志地区の小中学生を対象に『サンドイッチ作り』を開催しました。

講師には地元を中心に「笑いのスパイスで食育を」をモットーにコミカルな教室を開催されている園山咲子さんをお迎えして、マヨネーズ作りから美味しい卵サンドをみんなで作りました。

当日は事前申し込みのあった1年生から5年生まで、男女合わせて9名の小学生が参加し、まずはオリジナルのマヨネーズ作りです。ドレッシングの種類から教えていただき、成分やカットするパンの耳を利用したパズルを含めたクイズ形式により楽しく勉強しながら料理が進んでいきました。

子ども達は自ら卵を割って緊張しながら黄身と白身に分け、油を注ぎながらかき混ぜることによってオリジナルのマヨネーズを完成させていました。さらに、マヨネーズと



今後もお子様向けの体験型学習を計画したいと思いますので、奮ってご参加いただきます様お願いします。

世に一つだけのオリジナルサンドイッチ（卵サンド）を完成させて楽しみながら料理の体験学習を行い、終了後は笑顔いっぱい食事会となりました。

砕いたゆで卵を混ぜ合わせて、ハムとレタスを一緒に食パンに挟み、耳を切断することでこの



古志区民スポーツ大会の開催（古志体協）  
10月5日（日）に第2回古志区民スポーツ大会を開催いたします。  
今年も第1回大会と同じように、年齢や性別に関わらず全ての方が参加しやすい競技を計画しておりますので、選手の手皆さまはもとより、応援の皆さまも奮って参加くださいます様お願いいたします。

8月23日（土）に馬木・古志・神門地区の小中学生とその保護者、出雲西高校の生徒さん、島根大学の学生さんなど約50名の参加で実施しました。

第1部は古志コミュニティセンターにおいて、しまね環境アドバイザーによる出前授業「海岸に流れ着くものからわかること」について学びました。

### 海岸漂着ゴミについて学ぼう

神西湖環境回復プロジェクト

夏休み  
体験学習

生物に与える影響などについて学習しました。参加された皆さんは環境問題を考える良い機会になったと思います。



### 御寄贈御礼

(R7・8・19～R7・9・16)  
お志は、地区の事業に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

【金一封】 大野敏夫様からコミュニティセンターに金一封の贈呈があり、玄関前のサーチライトと研修室入口に掲示板を設置しました。

【香典返し】 宮廻繁樹様(恵比須)

### 10月行事予定

1日(水)りんごちゃん教室  
3日(金)初心者向けのスマホ教室(1回目)  
3日(金)胃がん検診  
8日(水)健康はつらつ教室  
9日(木)文書配布日  
10日(金)初心者向けのスマホ教室(2回目)  
11日(土)映画上映会(ジャッソ)  
15日(水)元氣サロン  
17日(金)初心者向けのスマホ教室(3回目)  
18日(土)人権講演会  
19日(日)男女ヨガ教室  
23日(木)文書配布日  
24日(金)古志地区文化祭  
25日(土)



ひとひら抄

つと、このまま時間が止まればと思つた。物づくりが好きだった父は、台所をリフォームしてテーブルと椅子を置いた。書き物をしては、上着のポケットに入れ、自転車で知り合いに見せに出かけて行った祖父。私の誕生日には、祖母がよく大好きな赤飯を作ってくれた。そんな昭和の時代を、秋の風と共に想いだす。稲穂が重たく垂れる田んぼでは、鎌で刈り取った後の泥の匂いや可愛らしい草花の紫色が懐かしい。(悦)